東海コンファレンス2025

執行部

監事　野呂京志

　家が近いもの同士で集まり、半田で開催される東海コンファレンスに向かいました。朝早い時間でしたが道中にラーメン屋さんへ寄ることに。そこには朝ラーメンというメニューがあり、とてもおいしく食べることができました。私の常識に朝ラーメンという選択肢はなかった、このように会場に向かう途中でも新しい発見があるのはLOMでやる事業ではないところに参加する醍醐味の一つだと思います。

　会場についてすぐ、東海コンファレンス2025特別委員会へ出向している萩くんに会うことができました。委員会で作成されたポロシャツを着て大活躍されており、四日市のメンバーがLOM以外で輝く姿を見て大変誇らしい気持ちになりました。また稲垣くんがお子さんと参加されているのを見て、やはり青年会議所の事業には可能な限り家族で出席することが大切だと感じました。色々な役職を受けて時間があまりない時もあると思います、そんな中少しでも時間をつくって家族との時間を大切にする、とても尊いことだと思います。私も引き続き可能な限り家族での参加をしていきたいと感じました。

そのあと参加したのはタレントの足立梨花さんなどがゲスト参加していた防災フォーラム。会場全体にgoogleフォームを活用したクイズが出され、大変楽しく学ぶことができました。四日市メンバーの回答がピックアップされて読み上げられたあと、その話で参加者同士大変盛り上がったことを覚えています。

　昼食を食べたあとは野外の会場へ。最初に長尾委員長率いる組織連携推進委員会のブースにお邪魔しました。外はかなり暑い状況でしたが、それでもパワフルにLOM支援を進めていく姿には大変勇気づけられました。その後少しものまねステージを見たあと、有名キャラちぃたんと記念撮影することができました。タレントや有名キャラが参加する事業を見て、東海地区のスケールメリットをあらためて感じることができました。

　また会場内に戻り最後は式典に参加。様々な取組がありましたが、来年度三重ブロック協議会の会長職をお預りする身として一番心に残ったのは、来年度の東海地区主管に関する伊藤地区長予定者のご挨拶でした。すでに日本青年会議所の呼び込みなども終えられており、これまでに様々な要職も体験している方ですが、地区長としてはじめて公式の場で挨拶するということで大変緊張している様子で、それでも最後まで挨拶をやり切る姿を見て、私も来年末まで三重担当副会長として全力でお支えするという気持ちをあらためて持つことができました。

　みんなで一緒に移動する、同じセミナーを受けて学びを共有する、頑張っている仲間を見て勇気づけられる、なぜか一部分だけヒゲを剃り忘れているメンバーを見て爆笑する、これら全てLOM以外で開催される事業に参加したものだけが味わえる青年会議所の大きな魅力です。よく学びよく笑い友情を深める、そんな機会にこれからも参加していきたいと思います。

　　

　　



　　